

島津製作所 汎用型フルデジタル
超音波診断装置「sarano」発売
(2007/3/27)

(株)島津製作所は、診療所・医院向けに、高画質で操作性の高い汎用型のフルデジタル白黒超音波診断装置「sarano(サラノ)」を3月28日から発売した。

<主な特長>

- **高精細で動きのなめらかな画像表示を実現**
超音波信号を受信後すぐにデジタル化し画像処理する「高速デジタルビームフォーマ」機構を搭載。これにより、ピクセル単位で連続的にフォーカスすることが可能となり、表在組織から深部組織まで均一な高精細画像を提供する。また、一度に2方向からの信号を受信・画像化できるパラレル受信方式を採用している。さらに、クラス最高の高精細モニタを採用している。
- **クラス最高の高周波に対応し、
高い解像度を実現**
クラス最高の15MHzに対応する高速デジタル処理(M.I.A.<Micro Imaging Array>テクノロジー)により、高解像度を実現。外科や整形外科領域、特に乳がん検診で精度の高い検査を支援する。

- **高い操作性**
操作する手にフィットしやすいパームフィットトラックボールを採用し、その周辺に使用頻度の高いキーを配置しているため操作が容易になっている。
- **コンパクトで小回りの効くデザイン**
場所をとらないコンパクト、スマートな形状。ハンドルを片手で引き寄せられる安定した本体バランスで、4つのキャスターがスムーズに旋回する設計になっている。
- **院内ネットワーク、USBメモリに対応し、
画像管理が簡便**
フルデジタル、DICOM対応で、院内ネットワークへの画像保管、転送が簡単に行える。また、USBメモリへの画像保管も可能。



島津
(sarano)